

一般社団法人 日本応用数理学会 役員候補者・代表会員選挙 立候補届(様式1), 立候補者推薦書(様式2), 推薦人承諾書(様式3) 記入要領 (2025年12月版)

選挙での立候補ならびに推薦に関する様式は様式1, 様式2, 様式3の3種類があり、必要事項を記入後、それぞれ、立候補者、推薦人代表者、代表者以外の推薦人が署名・押印したものを郵送で提出し、かつスキャン等で電子化したファイルを送付するものとします。

但し、様式1(立候補届)および様式3(推薦人承諾書)については、推薦人グループ代表者が様式2(署名押印が必須)を提出している場合は、推薦人グループ代表者が電子メールに添付した書式等のコピーを取りまとめて提出することで、署名・押印した書式の郵送に代えることができます。¹

推薦人グループには1名の推薦人グループ代表者が必要です。推薦人は当該選挙においてひとつの推薦人グループに所属することができますが、ふたつあるいはそれ以上のグループに所属することはできません。推薦人の肩書きを明示する場合、日本応用数理学会で公式に定められているものに限定し、かつ、すべて有志の集まりとして記入するものとします。

候補者は推薦人なしに立候補できますが、推薦人グループがある場合は1グループのみとします。推薦を行う場合は、推薦人グループ代表者は被推薦人からの承認を必須とします。被推薦者が提出する立候補届(様式1)の推薦欄に対応する推薦人グループ代表者氏名と会員番号の記入がない場合は、様式2・3が提出されても推薦は無効となります。

なお、会員番号は本人を一意的に識別するために用います。現在入会手続き途中であって、会員番号が未定の場合には、学会事務局に入会金・年会費納入の確認を問合わせ、選挙のための仮会員番号を受け取って記載してください。

註: この選挙は総会に出席する代表会員を会員が選任する選挙であり、かつ、総会にて選任される理事・監事の候補者、および、理事会にて選任される会長および副会長の候補者を選任する選挙です。すなわち、この選挙は、会長副会長や役員を直接選任する選挙ではなく、会長副会長の候補者および役員候補者を選任する選挙です。しかし、「選挙結果に関する申し合わせ」により、総会における役員選任の際、および、理事会における会長・副会長選任の際には、この選挙の結果が尊重されることとなっています。

以下の記入要領には立候補の種別に「会長候補者」等の記述がありますが、これは、会長候補者として当選した場合、次のような意味を持つことになります。この選挙の結果代表会員に選任された代表会員により開催される総会にて、この選挙の結果理事候補者に当選した新理事が選任され、非改選の理事と新理事とからなる新理事会にて、この選挙の結果会長候補者に当選した新会長が、原則として、選任されるということです。

以下では、[†]の印のある項目は、投票の際に公開されるものを示します。

1 立候補届(様式1)記入要領

役員は理事および監事のことです。立候補者はこの様式に記入して提出してください。

¹ただし、推薦書の内容に疑義がある場合など、必要に応じて選挙管理委員会が、署名・押印のある様式1または様式3の提出を求めることがあります。その際には速やかに署名押印のある様式1または様式3を提出することとし、それが不可能な場合には該当する立候補の無効、あるいは、当該推薦人グループから推薦人の削除をすることがあります。

1.1 A. 立候補の種別[†]

立候補する種別を次の5種、(1)会長候補者(任期途中の理事でない場合自動的に新理事候補者ともなる)、(2)副会長候補者(任期途中の理事でない場合自動的に新理事候補者ともなる)、(3)理事候補者(会長副会长候補者以外の新理事候補者)、(4)監事候補者、(5)代表会員、の中から選び(1)～(5)のいずれかの番号を記入してください。会長、副会长は理事の中から選ばれますので、会長、副会长に立候補するということは、立候補者が現在任期中の理事でない場合には、新しく理事の候補者として立候補することになります。

代表会員に立候補せず、役員のみに立候補する場合は、「代表会員には立候補しない」の文を丸印で大きく囲んでください。記入のない場合は、役員候補者(上記種別番号(1)～(4))への立候補は代表会員の立候補を兼ねるものとみなします。

1.2 B. 立候補者会員番号

立候補者の会員番号を記入してください。

1.3 C. 立候補者氏名[†]

立候補者氏名およびフリガナを記入してください。

1.4 D. 所属(勤務先等名称[†])、連絡方法

所属として勤務先等名称[†]と連絡方法(電話および電子メール)を記入してください。

1.5 E. 推薦[†]

推薦人グループがある場合、1グループ(代表者1名のみの「グループ」も可)のみとします。推薦人グループの代表者氏名[†]と会員番号を記入してください。

推薦人グループ代表者と連絡をとり、立候補者推薦書(様式2)、推薦人承諾書(様式3)が相互に矛盾することのないように注意してください。矛盾がある場合は、その推薦は無効となります。

1.6 チェックリスト

役員候補者への立候補には、立候補届提出締切り時点での会費の滞納が無いこと、および、3年度以上の正会員としての在籍期間があることが必要です。代表会員への立候補には、立候補届提出締切り時点での会費の滞納が無いことが必要です。これらを確認の上チェックリストに記入してください。

但し、会費納付の期限は、立候補締め切り日ですので、立候補届け出の段階では、未納であっても失格ではありません。しかし、締切り前の平日中のオフィスアワーでなければ、日本応用数理学会事務局で入金を確認することができません。入会手続き中の場合は、締切日よりも前に余裕をもって会費納付を行い、事務局にて納付を確認できるようにしてください。

1.7 署名・押印

立候補者が署名、押印してください。ゴム印、シャチハタは認めません。

なお、推薦人グループ代表者が、被推薦者である立候補者の立候補届をとりまとめて提出することができます。この場合には、署名・押印を省略した立候補届を提出することができます。ただし署名・押印に替えて、「立候補者から推薦人グループ代表者への電子メール等であって、立候補届の内容とその明示的な同意が記載されているもの」の写し(PDFまたはテキスト形式)を添付することが必要です。

2 立候補者推薦書(様式2)記入要領

推薦人が1名单独で推薦する場合は、自分が代表者となり、この様式に記入し、署名・押印して提出してください。

推薦人が複数いる場合その中の1名を代表者としてひとつのグループを構成してください。代表者は、立候補者および代表者以外の各推薦人と会員番号や所属等について連絡をとり、この様式に必要事項を記入してください。代表者は、代表者以外の推薦人が記入すべき様式3をとりまとめて用意しこの様式2の記入事項と矛盾がないことを確認し、なるべく一括して提出してください。

また、被推薦人の立候補届(様式1)を推薦人グループ代表者がとりまとめて提出することが可能です。この際には、円滑な電子的処理を可能にするため、とりまとめた様式1や様式3に必要な署名・押印を省略することができます。ただし、様式1の署名・押印省略の場合と同様に、様式3についても、署名・押印に替えて、推薦人から「推薦人グループ代表者への電子メール等であって、推薦人承諾書の内容とその明示的な同意が記載されているもの」の写し(PDFまたはテキスト形式)を添付することが必要です。

結果的に、推薦人グループの人数と、提出される立候補者推薦書(様式2)および推薦人承諾書(様式3)の様式の合計数は一致します。

なお、推薦人代表者および推薦人はひとつの推薦人グループに所属することしかできません。複数の推薦人グループに所属している推薦人はいずれのグループでも無効として取り扱います。特に推薦人代表者が無効の場合はその推薦人グループが無効となります。

2.1 A. 推薦人グループ代表者氏名[†]、所属[†]

推薦人グループ代表者の氏名[†]、代表者の会員番号、所属[†]および連絡先住所を記入してください。また、比較的確実に連絡可能な方法を、電話番号、FAX番号、電子メールの中から1つ以上選び記入してください。

2.2 B. 推荐人グループ肩書き[†]、合計人数[†]

公示における推薦人グループは原則「○○有志(＊＊名) 代表人:□□＊＊」の形で表示します。ただし、日本応用数理学会の公式なものとして、フェロー有志、理事・監事有志、編集委員有志、研究部会主査・幹事有志からひとつを選び、「会員有志」の代わりに用いることができます。この場合は、推薦人全員がその肩書きに該当するものと理解します。なお、編集委員とは日本応用数理学会の公式の編集委員会に所属する編集委員のこととします。研究部会主査・幹事有志とは日本応用数理学会の公式の研究部会の立候補締切り時点で登録されている主査および幹事のこととします。

希望する肩書きのひとつを丸で囲み、代表者を含む推薦グループの合計推薦人の数[†]を記入してください。1名が単独で代表者として推薦する場合には合計推薦人は1名です。

2.3 C. 代表者以外の推薦人氏名[†]、推薦人所属[†]、推薦人会員番号のリスト

この推薦人グループに所属する代表者以外の推薦人の全員の氏名、所属と会員番号とをここに記入してください。記入欄が足りない場合は「別紙推薦人リストあり」欄を丸で囲み、別紙に氏名、所属、会員番号のリストを作成して同時に提出してください。B欄の「合計＊＊名」と整合させてください。

ここに記載された推薦人から提出される推薦人承諾書(様式3)は推薦人代表者がとりまとめ提出してください。

2.4 D. 被推薦者の立候補の種別[†]、氏名[†]、所属[†]、会員番号

被推薦者の立候補の種別番号と、被推薦者の氏名、所属、会員番号を記入してください。被推薦者数は、各種別毎に改選数を超えないようにしてください。改選数を超える推薦を行った場合は、その種別について推薦を無効とします。被推薦者数が多くて書き切れない場合は、「別紙被推薦者リストあり」欄を丸で囲み、別紙にリストを作成して同時に提出してください。

2.5 E. 推薦理由[†]

被推薦者の推薦理由を 200 字以内で記してください。複数の被推薦者を推薦する場合には、全員に共通の推薦理由となることを念頭に記入してください。

2.6 署名・押印

推薦人代表者が署名、押印してください。ゴム印、シャチハタは認めません。

3 推薦人承諾書(様式 3)記入要領

推薦人代表者ではない推薦人は、この様式に、所属する推薦人グループの代表者氏名を記入し、承諾した日付、推薦人の氏名、会員番号、所属を記載してください。推薦人の肩書きが代表者が提出した「立候補者推薦書(様式 2)」に記載されている推薦人グループの肩書きと矛盾する場合は、この承諾書は原則として無効とします。

この様式 3 を提出する必要があるのは、推薦人グループの一員として推薦を行う場合です。

当該年度の選挙について、様式 2、または、様式 3 のどちらか一方を、1 通だけ提出することができます。

3.1 署名・押印

(代表者ではない) 推薦人が署名、押印してください。ゴム印、シャチハタは認めません。

なお、推薦人グループ代表者が、推薦人承諾書をとりまとめて提出する際に、署名・押印を省略することができます。ただし署名・押印に替えて、「立候補者から推薦人グループ代表者への電子メール等であって、その内容が立候補の内容とその明示的な承諾が記載されているもの」の写し(PDF またはテキスト形式)を添付することが必要です。

表 1. 立候補・推薦の関係と提出物

(形態) \ 提出者	立候補者	推薦人グループ代表者	代表者以外推薦人
(推薦なし)	様式 1 PDF email 様式 1 (署名押印) 郵送		
(推薦あり)	様式 1 Web フォーム (または 様式 1 PDF email)	様式 2 PDF email 様式 3 PDF email 様式 2 (署名押印) 郵送	様式 3 (署名押印) 郵送
(代表者取纏め) (署名・押印有)		様式 2 PDF email 様式 2 (署名押印) 郵送 様式 2 別紙リスト [‡] PDF email 様式 2 別紙リスト [‡] XLS/CSV email 様式 1 PDF email 様式 1 (署名押印) 郵送 様式 3 PDF email 様式 3 (署名押印) 郵送	
(代表者取纏め) (署名・押印省略)		様式 2 PDF email 様式 2 (署名押印) 郵送 様式 2 別紙リスト [‡] PDF email 様式 2 別紙リスト [‡] XLS/CSV email 様式 1 Web フォームの記録 (または 様式 1 PDF email と 立候補者からのメール写し email) 様式 3 PDF email 推薦人からのメール写し email	

「Web フォーム」とは、Web フォームから電子的に送付することを示します。

「email」とは、PDF ファイルやプレーンテキスト等を電子メールにて送付することを示します。

「郵送」とは、署名押印した原本を消印が明確になる郵便にて送付することを示します。

[‡] 様式 2 別紙リストとして、推薦人リストと被推薦者リストの一方または両方を添付する場合には、そのリストの「PDF ファイル」、および、「CSV 形式ファイル、または、XLS 形式ファイル」を電子メールにて送付してください。